

重点的な取組 こども・若者の社会参画・意見表明

(1) 施策の目的

こども・若者に影響を与える施策について、こども・若者自身の意見が聴かれ、反映されることで、こどもや若者の状況やニーズをよりの確に踏まえた上で、施策がより実効性のあるものになることや、こども・若者の地域社会への愛着を育むことが期待されます。

また、こどもや若者にとって、自らの意見が十分に聴かれ、自らによって社会に何らかの影響を与える、変化をもたらす経験は、自己肯定感や自己有用感、社会の一員としての主体性を高めることにつながり、ひいては、民主主義の担い手の育成に資するという意義があります。

こうしたことを踏まえながら、幅広い年代のこども・若者が安心して意見を言えることができる場や機会を設けたり、その結果をフィードバックすることで、より良い施策の実現と、こども・若者をまんなかに据えた、こどもまんなか社会の実現を目指します。

取組内容(計画176p～178p)

- ① 審議会等へのこども・若者の参画
- ② 市ホームページやSNS等を活用した情報発信、意見聴取
- ③ 対面形式の意見交換
- ④ こども・若者の居場所や活動等の場における意見聴取と反映
- ⑤ 国や県などのこども・若者の意見聴取結果等の情報の展開



昨年度の取組 市長と中学生との直接対話とアイデアの実現



中学生代表の皆さんと橋川市長の「わたしたちの居場所トーク」

中学生からは、小学生の外遊びが不足している、忙しい中学生になる前に思い切り遊んでほしいと、中学生と小学生と一緒に遊ぶ機会を設ける提案も。



草津中学生6人とHOPEのこどもたち10人程で、フルーツバスケットや新聞紙を使った秘密基地づくり、宝探しゲームを楽しみました。



参加した中学生からは、「楽しんでくれて嬉しい。後輩にも引き継ぎたい。ボランティアでも来たい」などの声も。



老上中学生会と児童育成クラブであわせて約90人以上。逃走中(鬼ごっこ)や創作ダンスを楽しみました。

昨年度の取組 滋賀県こどなBASEとの連携

プログラム実施状況 (7) | 集合写真



Copyright © 株式会社草津商工会議所 草津市指定管理者 後援 草津市 All rights reserved.



滋賀県では、企業の社会貢献活動として行う小学生向け出前講座と、放課後児童育成クラブを結ぶプラットフォーム「こどなBASE」を創設

1. プログラム実施概要 | 参加企業・団体(10社17名)

	企業・団体名	事業内容
1	スーパーホテル滋賀・草津国道1号沿	ホテル運営
2	Printwear Shop osoro (プリントウェアショップオソロ)	繊維衣料品の企画・制作・販売及び プリント加工
3	メナードフェイシャルサロン草津渋川	化粧品販売 フェイシャルエステ
4	コミュニティ・バンク京信 (草津支店・草津西支店)	金融業
5	株式会社メタルアート	自動車部品等の製造業
6	タイムズ24株式会社	不動産業
7	一般社団法人びわこ薬剤師会	薬を通じて個別最適化した医療の提供、薬 物乱用やドーピングなどの医薬品の不適 切使用防止、地域の健康づくり支援、など
8	草津市立文化ホール	文化芸術を通じたまちづくり
9	株式会社メディアエージェンシー	地域密着イベントプロデュース・代行業務
10	草津商工会議所	

Copyright © 株式会社草津商工会議所 草津市指定管理者 後援 草津市 All rights reserved.

2. プログラム実施状況 (5) | お仕事たんけんたい



⑬

ブースの様子 A-⑤
草津市立文化ホール



⑭

ブースの様子 B-①
スーパーホテル
滋賀・草津国道1号沿



⑮

ブースの様子 B-②
Printwear Shop
osoro



⑯

ブースの様子 B-③
メタルアート

Copyright © 株式会社草津商工会議所 草津市指定管理者 後援 草津市 All rights reserved.

◆12月25日(水) しがのおしごとずかん @キラリエ草津 商工会議所多目的室 市内企業10社、児童育成クラブの児童59人が参加して、おしごとたんけんイベントを開催 (主催 滋賀県、こどなBASE、キラリエ草津指定管理者 後援 草津市)

この企画では、**キラリエ草津指定管理者の代表企業である、草津商工会議所が中心となって、市内事業所へ参加を呼びかけられました。**
今年度も、参加企業5社、7月31日(木)に、同様の形態で実施されています。この取組は参加事業所が、こども向け講座をどのようにするかということにも役立てられています。

今年度の取組 SHIGAユースミートアップとの連携

6/24(火)
13:30～16:30

会場 キラリエ草津 5階

SHIGA ユースミートアップ2025

ユースに関わる大人たちと若者支援の"これから"を語ろう

滋賀県でありそうでなかった…

こども・若者支援に関わる実践者と行政職員が一堂に会し、現場のリアルや悩み、希望を共有しながら、滋賀県における若者支援のこれからを共に考えるミートアップを開催します！



クラブアトラクション 田中 と itteki 中井
でお声掛け中！



■イベント趣旨

滋賀県内で若者支援に関わる実践者や行政職員が集まり、現場のリアルや悩み、希望を共有しながら、支援のこれからを共に考える交流・対話の場です。**分野や立場を越えてつながることで、持続的なネットワークやユースセンター構想の基盤を築くきっかけになる機会にと考えています。**

・滋賀県内の若者支援に関わる多様な実践者が出会い、つながる機会をつくる

・**実践と制度(行政)との対話を通じて、相互理解と協働の可能性を探る**

・将来的なユースセンター構想や、継続的なネットワークの土台とする

◆6月24日(火) SHIGAユースミートアップ @キラリエ草津

県内から、若者支援に関わる、ユースワーカー、コミュニティワーカー、ソーシャルワーカーなどのコーディネーター、関係機関、学生、行政職員、議員などが96人が参加 滋賀県域で広がる若者のサポートやエンパワメントに取り組む関係者が集い、意見交換が行われました。

草津市こども・若者計画での取組やアーバンデザインセンターびわこくさつ(UDCBK)の学生ボランティアの取組なども発表しました。

こどなBASEと同様、滋賀県域で行われる活動を草津市に誘致し、連携しながら、こども・若者の社会参画・意見表明の取組を進めています。

今年度の取組 児童育成クラブ、feel→do!との連携



「feel→do!」式高速ブレスト！アイデアが飛び交う時間 



◆5月19日(月) のびっ子常盤

日本絨氈さんからのフロアカーペット寄附をきっかけに、児童育成クラブで、こどもとの対話の機会をつくりたい。

こどもたちのやりたいことのアイデアブレストをまちのジブンゴトfeel→do!のメンバーが応援しました。

児童育成クラブの支援員研修では、こどもたちとの対話や体験活動の増加をテーマに取り入れたり、こどなBASEの出前講座を紹介したりするなど、各クラブでの実践を奨励しています。

今年度の取組 草津市「こども・若者の声を形に」プロジェクト

草津市 × 立命館大学
まちのジブンゴト
“feel→do!”
フィールド

地域課題やチャレンジしたいことに触れて、地域のことを全力支援するfeel→do!。今回は「こどもまんなか社会」に向けた取り組みを応援、小学生から大学生のこども・若者の参加者を大募集します。もちろん大人の参加もOK! みんなの得意を「こどもまんなか社会」に役立てられるように楽しくワイワイたくさんのアイデアを出そう!

2025. 8/5 (火) 13:00-15:00 (12:45~受付)
会場: 立命館大学BKC スポーツ健康モンス 知るカフェ
対象: 草津市に住んでいる、または草津市に通勤・通学している方 (申し込み多数の場合はこども・若者を優先させていただきます)

参加無料

高野純広さん 原野吉さん
立命館大学工学部3年 経済学部3年
NUSA 京都 クラブ事業部長・副部長

大谷一也さん
草津市市民交流プラザ館長

「まちのジブンゴト“feel→do!”とは?」

各5分 / 約10分 / cafetime /

触れる / ジブンゴト / 実行

主 催: まちのジブンゴト“feel→do!” (フィールド) (立命館 2025 年度クラスルーム実践支援制度採択事業)
共 催: 草津市こども若者部 / 合同会社コムニス
お問い合わせ: 123feeldo@gmail.com (まちのジブンゴト“feel→do!”) サイト: <https://lit.link/feeldo>

まちのジブンゴトfeel→do!

「中学生ボランティアによるこどもの居場所づくり支援事業」

参加費無料

中学生ボランティア参加者募集

HOPE

昨年度、中学生と市長の対話の中で生徒から提案があった「なかなか外遊びができない小学生に、中学生がボランティアとして協力したい」を形にするため、中学生が自ら企画し、小学生と中学生が遊びを通して交流する事業をフリー&アフタースクールHOPEにて、実施します。

自分たちで考えた遊びで、こどもたちと関わる事業に参加してみませんか?

企画日 / 9月20日 10:00~12:00
こどもたち(小学生以下)と遊ぶ企画を考える。当日開催の開放日に来ている地域の大人からもリサーチ

実施日 / 10月11日 10:00~12:00
中学生が自ら考えたこどもたち(小学生以下)との遊びを、フリー&アフタースクールHOPEやde広場などで実施。

振り返り日 / 11月8日 10:00~12:00
活動を振り返る。次に繋がるかな?仲間も巻き込もう。今度は地域で、もっと草津市でやってみたいこと考えてみよう!

認定NPO法人くさつ未来プロジェクト
フリー&アフタースクールHOPE
草津市草津市大庭1丁目19-13
TEL: 090-1447-7590
MAIL: kmp.kusatsu@gmail.com 申込受付
<https://kmp-kusatsu.org/>

お問合せ
草津市役所 こども若者部 こども若者政策課こども若者政策係
〒525-8588 草津市草津三丁目13番30号
TEL: 077-562-7882 FAX: 077-561-6780

中学生ボランティアによる
こどもの居場所づくり支援事業

こども・若者の声を形に」プロジェクト 予算80万円
こども・若者との対話の機会や、こども・若者や市民活動団体等との協働で、出された提案をともに実現する機会を設けていきます。

7月2日(水) 立命館大学「地域参加学習入門」
こども若者部長等がゲスト登壇

8月5日(火) まちのジブンゴトfeel→do!
こども・若者まんなかバージョン

8月20日(水) こどもサミット市長と中学生の対話
「わたしたちの得意を地域に生かす」

9月6日(土) 20代~30代の対話・交流機会
ワカモンラウンドinくさつ

10月~
これらの対話、交流機会提案されたアイデアを、協働の力で実現。

チャレンジ協働事業 予算20万円

昨年度に引き続き、チャレンジ協働事業を、認定NPO法人くさつ未来プロジェクトと実施します。

今年度は、市内の中学生にボランティア参加を呼びかけ、企画、実施、振り返りと、中学生が自ら企画し、小中学生が遊びを通して交流する事業を行います。9/20、10/11、11/8(各土曜日)



ワカモノ ナイト



#012 まちに暮らす

ワカモノラウンドは、次代を担うU-39（39歳以下の若者）
がつながり、ざっくばらんに語り合う場をつくります。

#012は「まちに暮らす」というテーマのもと、若手社会
人が自分の好きなことや得意なことを活かしながら、まち
で豊かに暮らす術を考えます。
個性豊かなゲストの皆さんとお待ちしております。

2025
9/6
土

会場

アーバンデザインセンター
びわこ・くさつ（UDCBK）
（草津市野路1丁目13-36 西友南草津店1階）

16:00～18:00（15:45開場）

参加無料 39歳以下の若者対象

参加方法

申込みフォーム
よりご記入
ください→

9月4日（木）×切



GUEST



萩原 由佳 さん

1991年生まれ蟹座。大阪出身、
草津市在住。陶芸作家。
ごきげんな生活を目指す。



三浦 凜 さん

魚と酒を愛する26歳、市場で
修行中。前職は豊洲で通販を
していました。



宮武 翔 さん

2000年生まれ。滋賀県5年目。
会社員の傍ら、イベント主催
など実施。
Stay主催、定輝湯日主催。

主催 | 草津市こども若者部 運営 | ワカモノラウンド実行委員会 協力 | 合同会社コミニタス
お問い合わせ | ワカモノラウンド実行委員会（担当：西野） wakamon.round@gmail.com



今年度の取組 滋賀県のこども・若者の意見聴取・反映

滋賀県
あなたの声を県に届けてください！
滋賀の子どもの声調査

滋賀県は、子どもや若者のみなさんといっしょにこれからの滋賀県をつくっていきたくて思っています。

「もっとこうしてほしいな」「こうなったらいいな」「こんなのがあったら滋賀県はもっとステキになるかも！」なんでもOKです！みなさん一人ひとりの声が滋賀県をよりよくしていきます。ぜひ声を聴かせてください！

調査期間
2025年7月1日（火）～7月31日（木）

調査対象
県内の小学1年生～大学生世代

回答フォーム
右の二次元コード、もしくはURLを入力し、「しがネット受付サービス」から回答してください。
<https://ttzk.graffier.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys/4171052617153726397>

調査項目

- 1 あなたのこと（学年、性別、住んでいる市町）
- 2 あなた自身のこと
- 3 滋賀県についてあなたが考えること

お知らせ

- ・滋賀県に住んでいる子ども・若者のみなさん（小学生から大学生世代まで）の声を募集します。
- ・名前は書かずに答えてもらいます。
- ・アンケート終了後、いただいた声に対しての滋賀県からの答えをホームページに掲載します。みなさんの声がどのように滋賀県を変えるのか、ぜひ楽しみにしていてください。
- （個人が特定される情報は公開しません。）

問合せ先 滋賀県子ども若者部子ども若者政策・私学振興課 子ども未来戦略係
Mail kodomo-mirai@pref.shiga.lg.jp

すまいる・あくしゅんイメージキャラクター

あなたの想いやアイデアが、滋賀県の未来を動かすことになるかも？

しが若者アイデアソン！

滋賀の若者たちが、滋賀に対する想いをアイデアにしていこう！2日間。出てきたアイデアは、県庁職員と一緒に育てていき、最終日にはプレゼンを実施。ここで出たアイデアが次年度事業プランになります！

参加者募集中！

2025年 6/28（土）、7/20（日）10時～16時 会場／滋賀県庁

『みんなのアイデアでワクワクする矢橋帰帆島公園に！～公園のあそびを親子で考えるワークショップ～』

あそびば かんがえる人 ぼしゅうします！

参加者募集中

矢橋帰帆島公園の「子どもの広場」をリニューアルします。どんなあそびがしたいですか？親子で考えるあそびのアイデアをみなさんの意見をきかせてください！参加者にはステキな賞品をプレゼント！

開催日程（全2回）

- 第1回 6月29日（日）午前10時～12時
- 第2回 7月13日（日）午前10時～12時

※第1回、第2回の両方に参加できる方を募集します！

会場
老上西まちづくりセンター
滋賀県草津市矢橋町526番地1

対象
小学生とその保護者

定員
30組程度（事前申込制）
※申込人数が多い場合は、午前、午後の2部制で開催する予定です。

申込
締切：6月13日（金）16時

申込は 右のQRコードまたは下のURL から
<https://forms.gle/GAPGIQ7R93N7uZ1MA>

滋賀県南部流域下水道事務所 計画調整係
電話(077)-564-1905 メールアドレス: ds30@pref.shiga.lg.jp
主催：滋賀県 協力：老上西学区まちづくり協議会、立命館大学 阿部研究室、金研究室

滋賀県においても、小学生から大学生年代に向けた一斉アンケート「滋賀の子どもの声調査」や、若者のアイデアを、県庁職員と一緒に実現する「しが若者アイデアソン」、矢橋帰帆島公園「子どもの広場」のリニューアルに向けたアイデアワークショップなどが開催されています。引き続き、県、市が連携しながら、こども・若者の社会参加・意見表明の取組を進めます。